姶良市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況(最終公表)

【一般募集】

N	0.	一般募集(応募者)							応 募 理 由		
		氏	名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定 農業者	農地利用最適 化推進委員へ の応募・推薦	
	L	内 村	英 行	男	72	会計年度任用職員 (湧水町)	・昭和49年鹿児島市役所農林部に就職し、鹿児島市の農業の振興・農村の活性化に従事する。 ・平成23年定年退職するが、在職中は後継者(農業青年)育成、認定農業者の育成、農地の流動化、農業ビジョンの作成・実行等を手掛けてきた。 ・退職後は、福祉職の国家資格である「社会福祉士」を取得し鹿児島市、姶良市、現在の湧水町の地域包括支援センターに勤務し高齢者支援に当たっている。	耕作面積:水田約22アール 利用権設定で地区の農業者 に水稲耕作	I		実家周辺(鹿屋市)や湧水町の山間部で農地の遊休化を目にします。長年農政に携わってきた身としては、人知れず心を痛めています。これまで我が国の農政も農地の流動化を進め担い手への農地の集積を図っていますが、耕作条件の厳しい農地はなかなかうまくいっていません。自給率向上が喫緊の課題でありその基盤となる農地の有効活用は至上命題であります。様々な課題がありますが、鹿児島市農政37年間で培ってきた知見を活かし、本市農業振興に少しでもお役に立ちたいと思い応募しました。よろしくお願いします。
	2	宮部	芳 照	男	81	≇集台市	S41~H18 鹿児島大学農学部にて農業生産の教育研究に携わる。H4~H18 日本農作業学会評議員、H5~H9農業生産管理学会評議員、H6~H16 NPOネイチャリングプロジェクト理事、H18~現在 鹿児島県農業共済組合連合会損害評価委員、H20~H21姶良町有機農業推進委員会委員、H22~H25 かごしま有機農業支援センター講師、H25~現在 姶良市環境審議会委員、H28~現在 鹿児島県環境審議会委員	野菜 10 a (姶良市) 60日	ı	有 (姶良)	関係者の努力により、遊休農地の減少や担い手への農地集積(集積率17.5%、H30)は徐々に進んでいる。その中で日頃、有機農業関係で農地の実態を見る機会も多いが、特に中山間地域の耕作放棄地、鳥獣被害の増大を懸念している。また、近年のコロナ禍、ロシアのウクライナ侵攻などで肥料原料や燃油の高騰は農業現場を直撃している。このような状況下で、本市においても農業者の確保と育成を図り、農地の高度利用、地産地消の推進などにより農業者の継続的な所得安定と持続可能な農業を次世代に残す必要がある。また、小生の農業に対する思いや基本構想は、南日本新聞の「時論」にも掲載されています。(R元、9/20スマート農業は万能か、R2、5/25コロナ禍と食料安保、R3、5/3農業からCO2ゼロへ/バイオマスの利活用、R4、4/25気候変動に強い農業を、R4、10/24食料自給率向上への道筋)
	3	下城	映 理 香	女	47	パート	平成3年4月~平成14年6月 伊田食品株式会社 接客業 平成16年9月~平成26年10月 九州明乳販売株式会社 営業 平成26年12月~平成27年6月 アクサ生命保険株式会社 営業 平成30年6月~令和4年11月現在 有限会社天国葬祭 ポスティング業 令和4年2月~令和4年11月現在 山形屋ストア加治木 販売業	_	ı		幼いころから畑や田植え、稲刈りのお手伝いをして来ました。 皆で作る野菜や米が美味しかったことを憶えています。 普段忘れがちになってしまう農家の方が作って下さる野菜や米の有難さを伝えていければと思います。
	1	桑迫	輝文	男	67	会社役員	昭和48年 警視庁入庁 平成3年 株式会社光耀商事 代表取締役 平成26年 一般社団法人加治木猟友会 代表理事 令和2年 加治木ジビエ加エセンター 代表者	耕作面積 15,841㎡ 作目 田 農業従事日数 250日	ı	無	長年農業に携わっておりますが、昨今の担い手不足及び田、畑の遊休地が多い様に感じており、農業者からの声を聞きながら農業委員として活動していきたいと思いまして応募致します。